

設置の趣旨・必要性

社会が求める人材

- 既存の枠を超えてグローバルに活躍できる「知のプロフェッショナル」
- 専攻分野についての専門性だけでなく、幅広い教養や高い公共性・倫理性を保持し、社会を支え、あるいは改善していく資質を有する人材

地域の課題・取組

- 人口減少率全国第2位
- 労働力不足
- 地域コミュニティ機能の低下

青森県基本計画 「選ばれる青森」への挑戦
生業(なりわい)と「生活」が好循環する地域へ
～世界が認める「青森ブランドの確立」～



- 産業・雇用分野
- 安全・安心、健康分野
- 環境分野
- 教育、人づくり分野

必要性

- 学士課程において専門分野の基盤を修得した学生が、大学院においてその専門性を縦横に発展させながら地域課題に取り組むことにより、今日の地域社会が求めている高度な課題解決能力の修得が可能
- 専門分野での貢献や人材育成に傾注している既存の研究科では、分野横断的な課題を解決する人材育成は困難

教育課程の特色

地域共創を先導する人材に必要な資質及び能力を
涵養させるため、4つの科目区分を設定



研究指導体制

異分野を含めた複数の教員による研究指導体制

- 研究指導教員1名と副指導教員2名の3名体制
- 副指導教員のうち1名は、異なる研究分野の教員から選択



既存の枠を超えた新しい価値の創造が期待

地域と共に創造する弘前大学

大学と地域が新しい知を共に創造することを
「**地域共創**」と位置づけ、
「**地域共創を科学する**」研究科を目指す

域学共創

地域の専門家等と、専門知や実践知を尊重しながら、地域の課題解決への考え方や価値を共に創り上げる

文理共創

文系と理系の大学院生が専門性を意識しながら、協力で課題解決に取り組み、新しい価値を共に創り上げる

共創

それぞれの研究分野の専門性を持った学生がお互いに尊重し合い、
新たな価値を創造する

社会学 工学 農学 経営学



地域リノベーション専攻

【研究分野】
コミュニティデザイン(社会学)
レジリエンステクノロジー(工学)

- 入学定員
15名(研究分野毎に半数程度)
- 学位
修士(地域共創社会学)
修士(地域共創工学)

産業創成科学専攻

【研究分野】
食産業イノベーション(農学)
グローバルビジネス(経営学)

- 入学定員
15名(研究分野毎に半数程度)
- 学位
修士(地域共創農学)
修士(地域共創経営学)

4つの研究分野を網羅する専任教員60名を配置

養成する人材像

専門性と俯瞰性を兼ね備え、異分野の専門家や地域の専門家と協働し
新たな価値を創造(共創)できる高い能力を有する
“**地域社会の未来を切り拓くフロンティア**”の育成

地域リノベーション専攻

『**地域を守る**』
高度専門職業人の養成

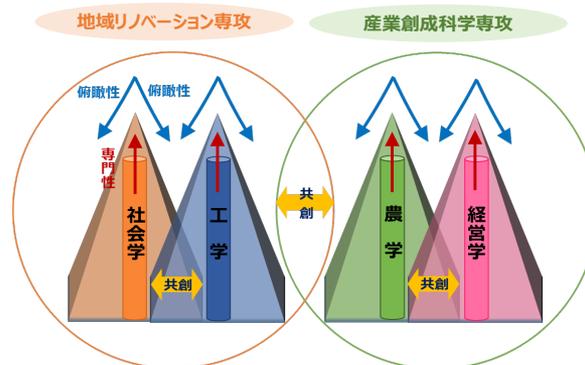
社会科学・工学等の学士課程における修学をさらに高度化し、専門性と俯瞰性を兼ね備え、異分野の専門家や地域の専門家と協働し、「地域を守る」という観点から、新たな価値を創造(共創)できる高い能力を有する“地域社会の未来を切り拓くフロンティア”を育成

産業創成科学専攻

『**地域から攻める**』
高度専門職業人の養成

社会科学・農学等の学士課程における修学をさらに高度化し、専門性と俯瞰性を兼ね備え、異分野の専門家や地域の専門家と協働し、「地域から攻める」という観点から、新たな価値を創造(共創)できる高い能力を有する“地域社会の未来を切り拓くフロンティア”を育成

専門性と俯瞰性の修得



研究分野を深化させつつ(専門性)、隣り合う研究分野の知識を修得することにより(俯瞰性)、他研究分野の専門家や地域の専門家と協働し新たな価値を創造する(共創)